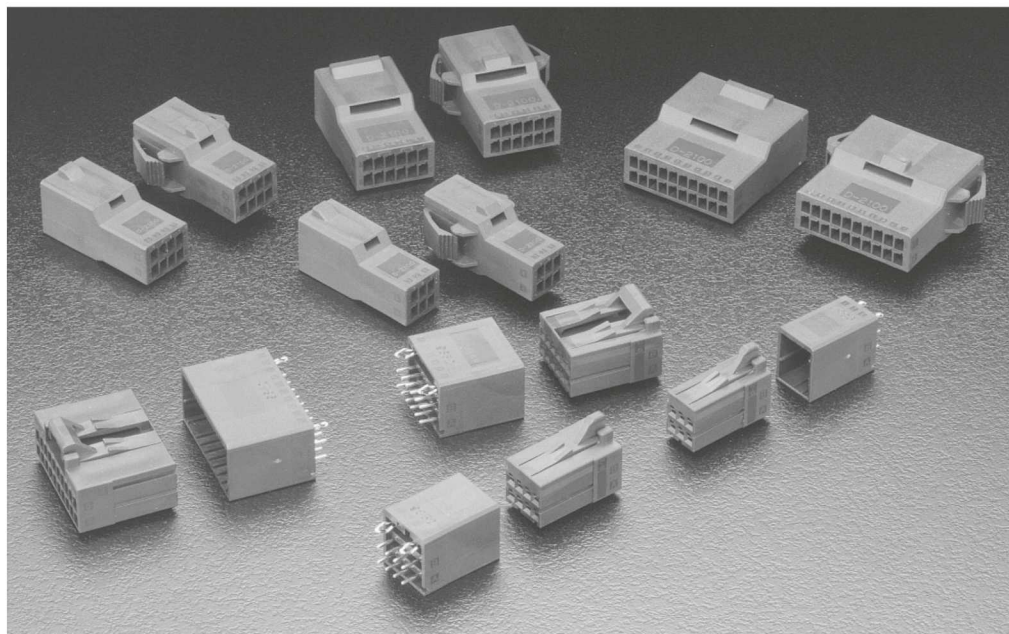


D-2000シリーズ

シリーズ紹介

ダイナミック シリーズの中で小型でありながら、産業機器向けのスペックを実現したD-2000シリーズ。長い有効嵌合長を持つ独自のコンタクト理論で、産業機器の高い接触信頼性の要求に応えます。

また、他のシリーズには無い、多極ドロワー タイプや、信号ラインとパワーラインを一つのコネクタに集約したハイブリッドタイプもラインアップしました。



製品の特長

1. こじりに強い端子ハウジング構造

BOX形状のリセ コンタクトは、耐こじり性が高く、また、ハウジングのスリットも斜め嵌合を防ぎ、高信頼性に貢献しています。

2. 有効嵌合長

小型で有りながら長い有効嵌合長を確保することにより、産業機器からの要求に応えられる信頼性を実現しました。

3. 適用電線

2.5mmピッチと言う小型シリーズではあるものの、産業装置業界で多く使われている、AWG #18の電線の使用が可能です。

4. ロック フィーリング

嵌合時、明快なロック音と振動が作業者に伝わることにより、目視出来ない作業環境下でも、嵌合不足（半嵌合）等の不具合無く作業が完了できます。

5. キーイング

ハウジングにはキーイング（スリット）が設けられており、XキーとYキーを使い分けることにより、誤嵌合を防止します。またキーイングプラグを使用すれば、更なるキーパターンを作ることができます。

6. センターロック方式

ダイナミック シリーズで初めて採用したセンターロック方式。信号ラインに要求される基板への高密度実装時、コネクタを狭ピッチで実装出来る為、基板の占有面積を最小限にすることができます。

7. ドロワー タイプ

ブラインド メイト接続を必要とするアプリケーション向けとして、コネクタの片側がフローティングする構造を持つ、ドロワー タイプを開発しました。極数もシリーズ最大の50P。このコネクタを用いることにより、ユニット間のブラインド メイト接続が可能になります。

8. ハイブリッド タイプ

信号ラインにD-2000のコンタクト、パワーラインにD-3000のコンタクトを収容できる、D-2600シリーズは、信号とパワーを一つのコネクタで一括嵌合できます。基板占有面積の低減やメンテナンス性の向上に貢献します。